

# 熟年者徘徊探索サービス利用申請書

記入例

江戸川区長殿

次のとおり徘徊探索システム（GPS）の貸与及び徘徊探索システムの利用料の助成を申請します。

なお、  
報を確認

介護者が別居の場合は、利用者の徘徊行動を日常把握でき、かつ探索器の管理ができる状況にある区内親族に限ります。

世帯員の住民票記載事項、介護保険認定状況等の必要な情

年 月 日

申請者 (介護者)	住所	江戸川区	
	フリガナ		
	氏名		
	本人との続柄	同居	別居
	電話番号		
	携帯電話		
	システム利用者(本)	住所	江戸川区
		フリガナ	
		氏名	
		生年月日	年 月 日 歳

昼間の連絡先も記入してください。  
携帯電話をお持ちの場合は携帯電話も記入してください。

希望する業者(いずれかに○)	ホームネット株式会社	セコム株式会社
	靴 要・不要	通報ボタン 要・不要

\*各項目の該当する 内に ◯ 印をつ

利用者の状況	1 簡単な日常会話にも支	希望する業者に必ず「○」を付けてください。 ホームネットを希望した方は靴、セコムを希望した方は通報ボタンの要・不要に「○」を付けてください。要に○があれば、後日、業者から連絡時に、説明をします。	ある	ない	
	2 自分の部屋、トイレ等		ある	ない	
	3 外出して、迷子になる		ある	ない	
	4 昼と夜の区別がつかないで、夜騒ぐ		常にある	時々ある	ない
	5 家族、知人等を混同するなど、人を間違える		常にある	時々ある	ない
	6 大声をあげて騒ぐ		常にある	時々ある	ない
	7 落ち着きなく歩き回ることがある			時々ある	ない
	8 独り言を常に言っている	医師の意見書等は必要ありません。 申請者(介護者)の申し出のみで結構です。 全てが「ない」の方は対象となりません。		時々ある	ない
	9 現在利用している介護サービスは				]
	10 その他		[		]

申請者以外の家族	氏名(本人以外)	続柄	住所	電話番号
	緊急時、連絡できる家族を記入してください。			

私は江戸川区から探索システム利用料助成を受けることについて、下記の事項を守ることに同意し、本書を提出します。

- 江戸川区が協定を締結した探索サービス提供会社（以下「業者」という）と利用契約を締結します。
- 本事業利用のためにこの申請書の情報を、区がこの熟年者徘徊探索サービス事業を委託した事業者に提供することに同意します。
- 業者から貸与された探索器を適切な管理の下に使用し、これを他の目的に転用し、第三者に貸与し、又は譲渡しません。
- 利用料は業者からの請求に基づき遅滞なく支払います。
- 探索器を破損又は紛失したとき、若しくは必要となくなった探索器について、速に返却します。なお、必要となくなった探索器について、返却先を業者に連絡し、返却します。

利用同意書は内容を理解していただいたうえで、申請者に  
介護者が署名をしてください。

年 月 日 申請者署名

以下は記入しないでください

受付窓口	受付者	事務連絡	業者指示日	業務開始日	入力日